



SEIKEI  
INSTITUTE FOR  
INTERNATIONAL  
STUDIES

# SIIS

成蹊学園 国際教育センター

小学校  
第20号

# NEWS

2026.1



## 国際交流賞



国際教育センターでは国際交流活動を積極的に行った児童を表彰しています。

2025年度は28作品30名が受賞し、11月の朝会で表彰されました。たくさんのご応募をありがとうございました。

2025年度に所長賞を受賞した  
2名の作品の一部をご紹介します。



### テーマ 「貧困に負けない子どもたちの笑顔」

フィリピン・セブ島での語学留学中にボランティア活動に参加。  
孤児院の子どもたちや他のボランティアとの交流、パジャウ族への炊き出しボランティアに参加した時の記録をまとめました。

#### 『一つ目の孤児院』

親がいるが貧しい子供が昼間集まる施設です。  
小学生から中学生がいましたが、中学生は全員途中で妹や弟のお迎えがあるということで帰ってしまいました。兄弟のお世話をすることはフィリピンでは当たり前のことだそうです。僕も妹のお世話をもっと積極的にしなきゃと思いました。ここにいる子供たち一人一人にサポーターという金銭的援助をしてくれる人がいるから、ここに来ることができるんです。

その孤児院にパディという友達をつけて交流しました。  
僕のパディ Koby 君 9歳  
お父さんはドラッグの使用、売買で刑務所にいます。お母さんは路上で食べ物を買っているため両親とは暮らせていません。

#### ■エピソード

ある女の子は蓋さえ開けず食べようとしませんでした。ジョリビーが嫌いなのかなと心配になったので、事情を聞くとその日が弟の誕生日なので家に持ち帰り兄弟4人で分けて食べるそうです。僕は余っていたジョリビーと持ってきたお菓子をその女の子にあげることにしました。



手前の赤い洋服の女の子が食べ物を手をつなげた手です。配ったうまい棒も持ち帰るためにボックスにいられています。

#### 『パジャウ族の炊き出しボランティア』

パジャウ族はフィリピン海域で暮らす通称「海の遊牧民」と呼ばれています。

パジャウ族は何でも海に捨てる文化でトイレもなく、そこらじゅう、今までかいた事もないような臭いが漂っており、洋服にまでも匂いまで染みつくほどでした。



### テーマ 「フィリピンのゴミ問題と貧困」

フィリピンの首都マニラでスラム街ツアーに参加。  
ツアーで見聞したスラム街の現状や現地の子どもたちとの交流をSDGsの側面から考察しまとめました。

ハッピーランドに住む子どもたちにインタビューしてみました。



スモークマウンテン近くの  
高架下で暮らす人々



ジョリビーやマクドナルドなどのファストフード店のゴミ箱から出たチキンの残骸を、きれいに分別して再度調理をして販売していました。  
調理前のチキンには蟻がたくさん止まっています。  
「バグバグ」というのだそうです。  
ガイドさんは大好物だと言って、一袋購入していました。



2026年度の国際交流賞は2026年7月に募集予定です。  
国内外を問わず、様々な国際交流活動のご応募をお待ちしております。



# LET'S READ!

## Let's enjoy reading English books!

LET'S READ!ワークショップでは、フォニックス(英語の文字と音のつながり)を意識しながら、英語の絵本を楽しく読むことを目指しています。2025年度は全24回実施、120名の児童がワークショップに参加しています。



成蹊大学生が

TA(ティーチングアシスタント)として  
参加し学びをサポートしています

### 各学年の目あて

1・2年生 英語の音やリズムに慣れ親しみながら音読を楽しもう

3・4年生 フォニックスを意識しながら日本語でも人気の絵本にも挑戦しよう

5・6年生 日本語で読んだことのある作品を使いながら、自分の力で音読しよう

手遊び歌を歌いながらリズムよく音読  
ワークシートで理解を深めました(2年生コース)



国際教育センターは日本における新たな教育方法として、Extensive Readingをいち早く導入、総合学園の特色を活かし小学校から中学・高等学校、大学まで長いスパンで実践してきました。Extensive Readingの目標は、「(絵本や薄いペーパーバッグなど) やさしい英語を自分のペースで読む」、「できるだけたくさんの量を読む」です。本にはネイティブスピーカーが使う口語表現がたくさん出てきます。この文脈の時にはこういう表現を使うのか、という発見もあり、たくさん読んでいるうちに自然な英語が身についていきます。

LET'S READ! ワークショップはExtensive Readingの一貫として、2015年度よりスタートし(前身のリードアラウド、Reading For Funは2007年度より2014年度まで実施)、11年間で延べ1500名超の児童にご参加いただきました。この度、今年度ももちまして LET'S READ! ワークショップを終了する運びとなりました。たくさんのご参加、誠にありがとうございました。

